

# Elazzio

---

## SEAT COVER



## **HINO** PROFIA RANGER

専用シートカバー取付説明書

4037/4038/4039  
4042/4043/4044

# Clazzio

## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

…> 05-20

シートカバーの装着方法

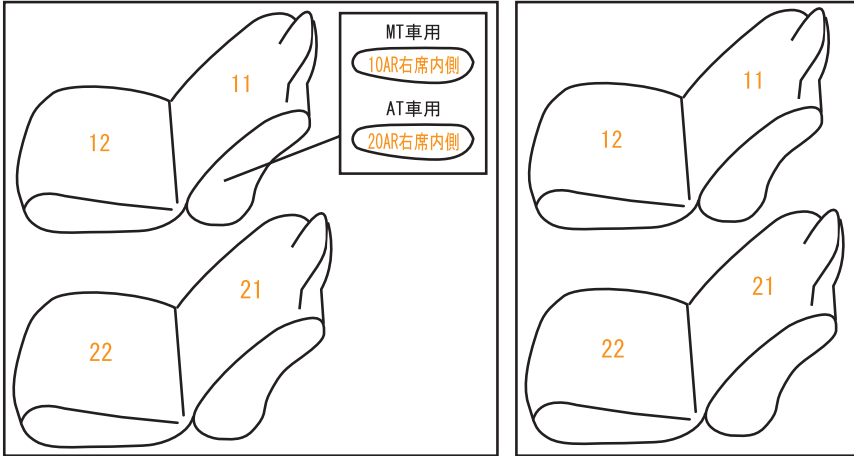
…> 21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称

4037/4038

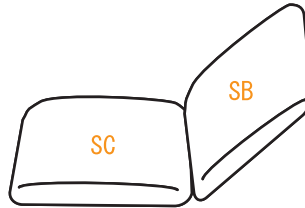
4039



4042 = 4037 + SB & SC

4043 = 4038 + SB & SC

4044 = 4039 + SB & SC



取付必要工具



- 1 ソケットレンチ(14mm) ※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください
- 2 ヘラ(付属)
- 3 プラスドライバー

この車種は上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

## Step 1

## 運転席座面の装着方法

※品番：4038、4039、4043、4044の運転席座面の装着方法は7ページ14番からご覧ください。



- 1 初めに、シート背面下部の純正表皮を固定している、ゴムの先に付いているブラックを外します。



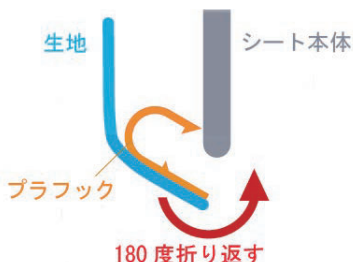
- 2 背もたれと座面の隙間をふさいでいるファスナーの固定を外します。ファスナーのスライダーには引き手が付いていない為、背もたれと座面の隙間（正面側）から手を入れながら指でスライドさせると作業が行いやすいです。



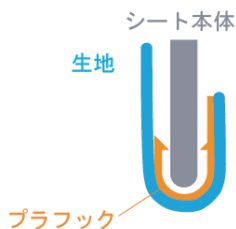
- 3 カバーをシートに大まかにかぶせた後、カバー前側に付いているブラックを、シートのフチに引っ掛けて固定します。詳しい固定方法は4番～6番を参照してください。



- 4 ブラックの固定方法を分かりやすく説明するためにイラストを使って紹介します。



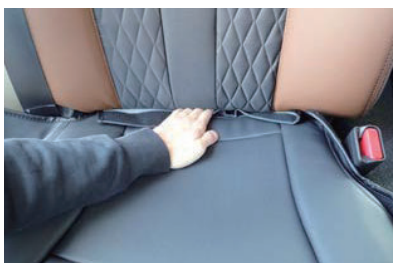
- 5 ブラックは、生地と共に180度折り返してからシート本体に下から上に引っ掛けるようにします。



- 6 正しく固定すると、このようになります。



- 7** 5ページ3番で固定した部分を基点に、カバーを後ろに向かってかぶせます。



- 8** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 9** 入れ込んだ生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。この時、5ページ2番で外したファスナーの付いた生地の一部は、カバーの内側に隠れている状態（カバー装着後使用しない）です。



- 10** カバー外側面の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。シートの高さを一番高い位置にすると作業が行いやすいです。



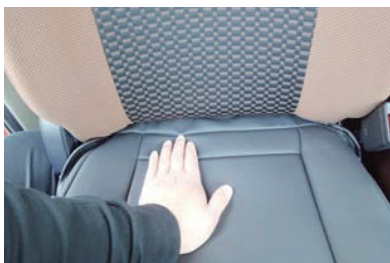
- 11** ヘラ等を使用し、カバー外側面の付け根に付いている固定部材を、図の隙間に入れ込みます。



- 12** カバー内側面のシートベルトバックル付近に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。



- 13** カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。



- 16** 背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込み背面側から引き出します。



- 14** 品番：4038、4039、4043、4044の運転席座面の装着方法です。初めに、シート背面部の純正表皮を固定しているブラックを外します。ブラックはシート裏の金属バーに引っ掛けて固定されています。



- 17** ヘラ等を使用し、外側面の付け根に付いている固定部材をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。シートの高さを調節し、入れ込みやすい高さで作業を行ってください。



- 15** シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 18** 内側面の付け根の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。

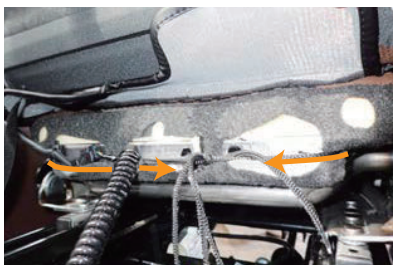




- 19** カバーの両側面から出ているひもを、シート  
の軸部分から、背面に引き出します。



- 20** 外側面の生地をひもの通っている生地ごと  
シートとプラスチックカバーの隙間に入れ  
込みます。



- 21** 19番で背面に引き出したひも同士を、結  
んで固定します。  
ひもの結び方は18ページを参照してくだ  
さい。



- 22** 7ページ16番で引き出した生地に付いて  
いるベルトをシート裏から前側に通し、カ  
バー前側に付いているバックルと固定しま  
す。ベルトはシート裏にある金属バーの上  
を通してください。ベルトの固定方法は2  
3番を参照してください。



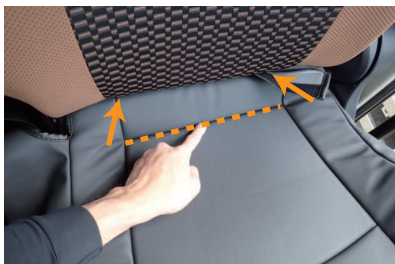
- 23** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベ  
ルトをバックルに通し、引く事でベルトが  
締め固定されます。  
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れが  
ありますのでご注意ください。



- 24** カバーのラインを整えて、運転席座面の完  
成です。

## Step 2

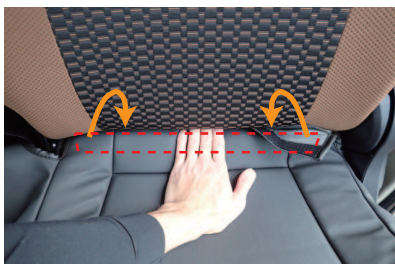
## 助手席座面の装着方法



- 1** シートの段になっている部分に分割ラインを合わせ、ラインがずれないように、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 4** カバーの内側面後ろ側に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 2** 入れ込んだ生地が付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。図のように、手を入れて指で包み込むようにするときれいに仕上がります。



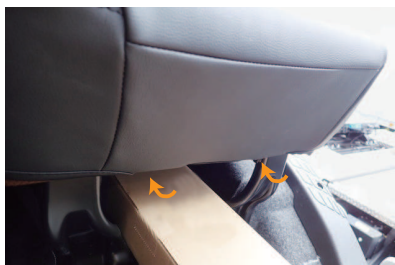
- 5** カバーの内側に付いているベルトを隙間に入れ込み、シート裏から引き出します。



- 3** 2番で固定した部分を基点に、シートを前に向かってかぶせます。



- 6** ベルトをシートの裏から外側に通し、カバーの外側に付いているバックルと固定します。ベルトの固定方法は、8番を参照してください。



- 7 カバーの前後に付いているベルトを固定します。  
ベルトの固定方法に関しては8番を参照して下さい。



- 8 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。  
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 9 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

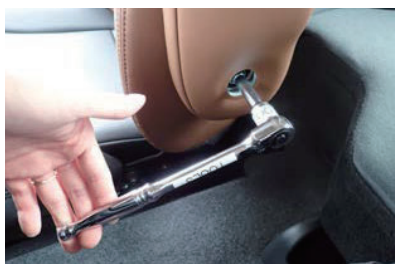
## Step 3

## 運転席背もたれの装着方法

※品番：4038、4039、4043、4044の運転席背もたれの装着方法は13ページからご覧ください。



- 1** 初めに、アームレストをシートから外します。  
アームレストの側面に付いているフタを、ヘラ等を使用して外します。



- 2** ソケットレンチ14mmを使用して、アームレストをシートから外します。



- 3** カバーに付いているファスナーを開けて、シート全体にカバーをかぶせます。  
カバーはシートベルトの内側を通してください。



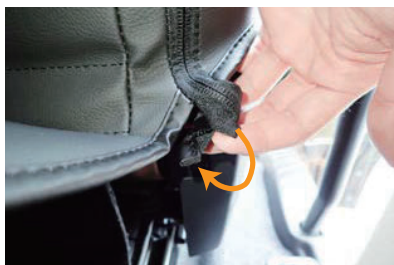
- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背面側から引き出します。



- 5** 5ページ1番で固定を外した生地を、カバーの内側に折り込みます。



- 6** 生地を内へ寄せ合いながら、ファスナーを閉じます。



- 7** ファスナーの先端はカバーの内側に入れ込みます。



- 10** 11ページ4番で引き出した生地が付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。  
この時、カバーの切れ込み部分で、シートベルトをかわしてください。



- 8** カバーをシートに馴染ませます。  
図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を11ページ4番と同様に背面から引き出します。

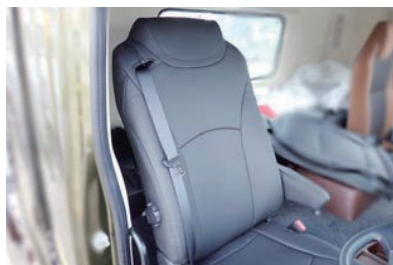
※図は別車種の物を使用しています。



- 11** カバー背面下部の生地が付いているゴムの先に付いたブラフックを、5ページ1番で外した純正ブラフックが付いていた箇所に引っ掛け固定します。



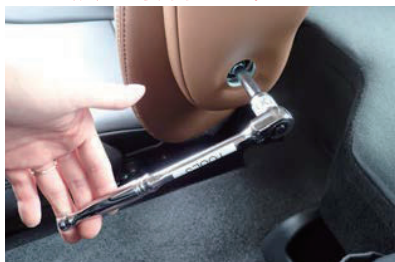
- 9** ランバーサポート用のダイヤルをカバーの加工穴から取り出します。



- 12** カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。



- 13** 品番：4037、4038、4042、4043の運転席背もたれの装着方法です。アームレスト側面に付いているフタを、ヘア等を使用して外します。  
※品番：4039、4044のお車はこの作業は必要ありません。



- 14** ソケットレンチ14mmを使用して、アームレストをシートから外します。  
※品番：4039、4044のお車はこの作業は必要ありません。



- 15** シート背面下部で固定されている純正のブラックの固定を外します。ブラックは14ページ22番の図のように固定されています。



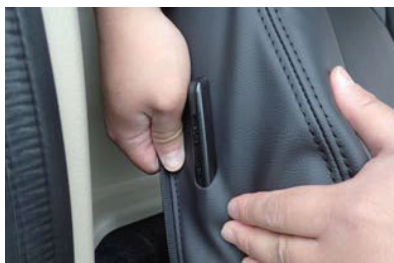
- 16** カバーに付いているファスナーを開けて、シート全体にカバーをかぶせます。ランバーサポート装備車は、ランバーサポート用のレバーの上からかぶせてください。



- 17** 生地を内へ寄せ合いながら、ファスナーを閉じます。ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



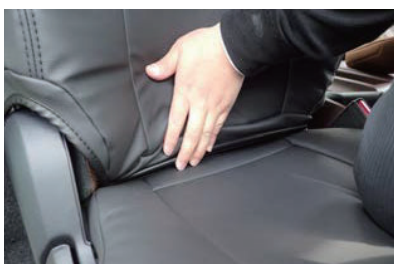
- 18** ランバーサポート装備車は、レバーを通す為の穴開け加工を行います。図のように、レバー付け根の丸い部分より小さい穴を開けます。  
※穴を大きく開けてしまうと、レバーから穴がみ出してしまう為、ご注意ください。また、穴を開ける際は、カバーをしっかりとシートになじませて、穴位置が最終的にずれないようにしてください。



- 19** ランバーサポート装備車は穴をあけた後、ファスナーを一度開け、穴からレバーを取り出した後にファスナーを閉め直します。



- 22** プラフックはカギ状になっているプラフックに板状のプラフックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



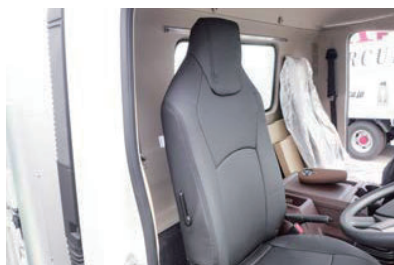
- 20** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背面側から引き出します。生地にはプラフックが付いている為、プラフックでシートやカバーを傷つけないように注意してください。



- 23** 固定後は図のようになります。



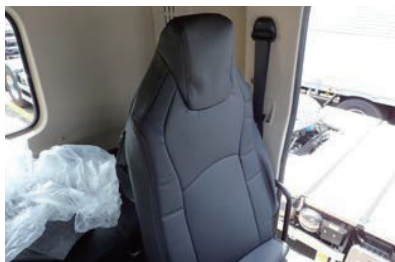
- 21** 20番で引き出した生地に付いているカギ状のプラフックと、13ページ15番で外したプラフックの内、板状のプラフック側を固定します（純正のカギ状のプラフックはカバーの内側に隠れている状態）。プラフックの固定方法は21番を参照してください。



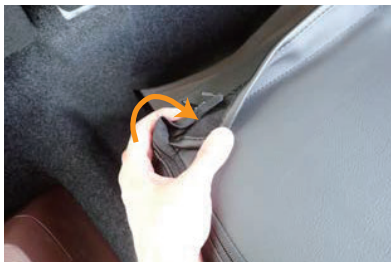
- 24** 7ページ14番で外した生地の固定を戻しカバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。

## Step 4

## 助手席背もたれの装着方法



- 1** カバーに付いているファスナーを開けて、シート全体にカバーをかぶせます。



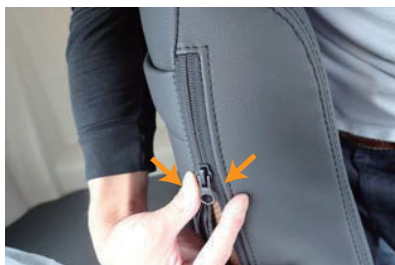
- 4** ファスナーの端は、カバーの内側に入れ込みます。



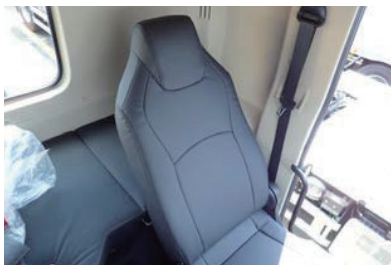
- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背面側から引き出します。



- 5** 2番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 3** 生地を内へ寄せ合いながら、ファスナーを閉じます。



- 6** カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



## Step 5

## アームレストの装着方法

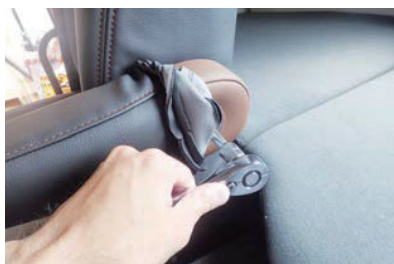
※品番：4039, 4044のお車はStep 5の作業は必要ありません。



**1** カバーを半分程度裏返し、アームレストの先端まできっちりとカバーをかぶせます。



**4** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



**2** アームレストの後ろの方はかぶせないままアームレストをシートに戻します。



**3** アームレスト側面のフタを戻し、カバーをアームレストの後ろに引っ掛けるようにかぶせます。

## Step 6

## 助手席背もたれの装着方法

※品番：4037、4038、4039のお車はStep 6の作業は必要ありません。



- 1 カバーをシートのラインに沿ってかぶせます。



- 4 側面の生地をシートと背もたれと座面をつなぐ支柱との隙間に入れ込み、座面下部を巻き込むようにかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 5 カバー側面の左右のヒモを、背面下部で結んで固定します。18ページのヒモの結び方を、参考にしてください。



- 3 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出し、座面下部と床の隙間に、生地を潜り込ませるようにかぶせます。



- 6 カバーのラインを整えて、中央席座面の完成です。

# ひもの結び方

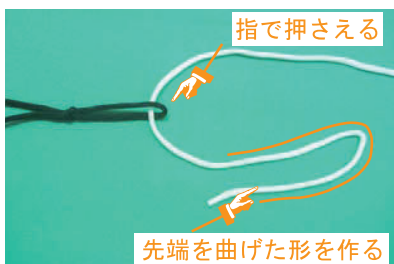


- 1** ひもの結び方です。  
片方のひもを図のように輪状に結びます。  
※図はわかりやすいように、色の違うひも  
を使用しています。



先端を裏から輪に通す

- 4** 輪に、重ねた先端を裏からを通します。



指で押さえる

先端を曲げた形を作る

- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。  
ひもが締まっている状態のまま、輪にひも  
が通っている箇所を指で押さえます。この  
後の工程は押さえながら行って下さい。  
また、通したひもの先端を図のような形に  
します。



カバーからきているひも

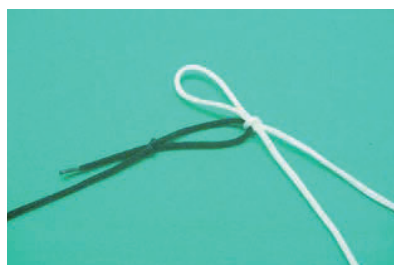
- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを  
引っ張ります。  
逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしま  
いますのでご注意ください。



上に先端を重ねる

輪ができるようにする

- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねま  
す。重ねると図のような輪状の形になりま  
す。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

## Step 7

## 中央席背もたれの装着方法

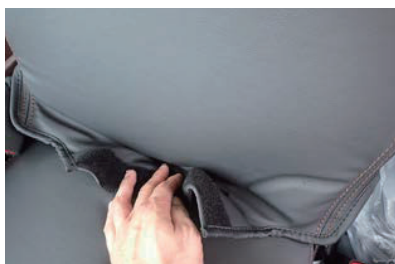
※品番：4037、4038、4039のお車はStep 7の作業は必要ありません。



- 1** カバーをシートのラインに沿ってかぶせませす。



- 4** 引き出した生地と、カバーの背面下をマジックテープで固定します。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 5** 背面のプラスチックパーツを固定している4カ所のネジを、プラスドライバーを使って外します。



- 3** 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



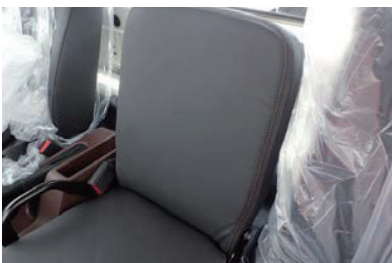
- 6** 生地および固定用ゴムチューブを背もたれとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



- 7** ネジを元に戻し、プラスチックパーツと背もたれの間に生地を挟み込み固定します。



- 8** 側面の支柱と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。反対側の支柱も同様にします。



- 9** カバーのラインを整えて、中央席背もたれの完成です。

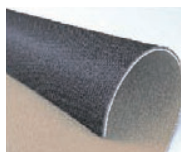


## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。  
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

### ウルトラスエード

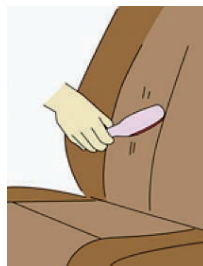
#### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

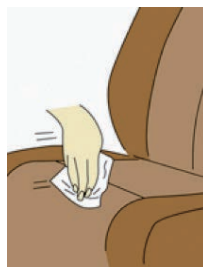
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

#### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816